



Keio University Press

2022年

慶應義塾大学出版会 NEWS

8月号

スタッフから一言



今月おすすめしたい新刊は『〈サラリーマン〉のメディア史』です。「サラリーマン」という言葉は一般に給与取得者である男性会社員を指しますが、同時に大衆の代表として「しかない」という枕詞がついたり、どこか哀愁をともなうイメージがあったりもします。本書は、昭和・平成の映画や雑誌などのメディアでサラリーマンがどのように表象されたのかを分析し、こういったサラリーマンへのイメージがどのように構築されていったのかを解き明かします。

サラリーマンを自認する方もそうでない方も、ぜひご一読いただきたい一冊です。

おとこ 乙子 智

8月の新刊ラインナップ

詳細は同封の新刊案内／別刷り注文書をご覧ください。今月のみ受注の書目です。



福沢諭吉の初期思想

近代的概念の受容と変容 カンテュン 姜兌琬 著

税込予価 4,950 円



〈サラリーマン〉のメディア史

谷原吏 著

税込予価 2,640 円



クジラの海をゆく探究者たち ハンター 上・下

『白鯨』でひもとく海の自然史 リチャード・J・キング 著／坪子理美 訳

税込予価
上・3,300 円／
下・3,520 円



ジョーン・ロビンソンとケインズ

最強の女性経済学者はいかにして生まれたか
ナヒド・アスランベイグイ、ガイ・オークス 著／安達貴教 訳

税込予価 5,940 円



高齢者向け民間住宅の論点と解釈

有料老人ホーム・サ高住契約の問題点 平野裕之 著

税込予価 4,180 円

話題の本



歴史書で担当者さま ご注目ください！

『中国料理の世界史—美食のナショナリズムをこえて』

(2021年9月刊) ISBN: 978-4-7664-2764-6 定価 2,750 円

▶第13回辻静雄食文化賞を受賞しました。



今月の話題の本は、裏面にも掲載！⇒

書評

人文書ご担当者さま ご注目ください!

『オーウェル『一九八四年』—ディストピアを生き抜くために』

(2022年4月刊) ISBN: 978-4-7664-2557-4 定価 2,420 円

▶『朝日新聞』2022年6月4日「著者に会いたい」で、本書と著者の紹介記事が掲載されました。



書評

人文書ご担当者さま ご注目ください!

『空海『三教指帰』—桓武天皇への必死の諫言』

(2022年4月刊) ISBN: 978-4-7664-2561-1 定価 2,640 円

▶『週刊文春』2022年6月23日号「文春図書館推薦」で、本書が紹介されました。
▶『芸術新潮』2022年6月号「RECOMMEND・編集部のおすすめ!」で、本書が紹介されました。



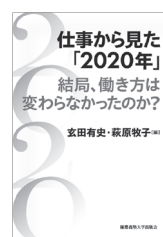
書評

経済書ご担当者さま ご注目ください!

『仕事から見た「2020年」—結局、働き方は変わらなかったのか?』

(2022年3月刊) ISBN: 978-4-7664-2806-3 定価 1,980 円

▶『読売新聞』2022年6月5日「本よみうり堂・コロナの時代を読む」で、本書が紹介されました。紹介者は佐藤義雄氏(住友生命保険特別顧問)です。



書評

経済書ご担当者さま ご注目ください!

『格差と闘え—政府の役割を再検討する』

(2022年3月刊) ISBN: 978-4-7664-2805-6 定価 3,520 円

▶『週刊東洋経済』2022年5月28日号「話題の本・ブックレビュー」に書評が掲載されました。評者は原田泰氏(名古屋商科大学ビジネススクール教授)です。
▶『週刊エコノミスト』2022年5月31日号「Book Review」に書評が掲載されました。評者は井堀利宏氏(政策研究大学院大学名誉教授)です。



※弊社 Web サイトでは書店様専用ページ (<http://www.keio-up.co.jp/shoten/>) を設けております。

Twitter (@KEIUP)、Facebook (facebook.com/keioup) では、最新刊のご案内に加え、フェアやイベントの情報も掲載し Instagram (instagram.com/keioup/) では、書影を中心に紹介しています。note (note.com/keioup) では、試し読みの記事なども掲載しておりますので、ぜひご覧ください!

◆弊社 web サイト



◆Twitter



◆Facebook



◆instagram



◆note



【番線印】

話題書のご注文は今すぐFAXで!

03—3451—3122

出荷条件:返品条件付注文品

◎話題の本

ISBN は 978-4-7664 を省略しています。

ご注文部数	書名	著/編者	ISBN	判型/頁数	定価	刊行年月
	中国料理の世界史 —美食のナショナリズムをこえて	岩間一弘	2764-6	四六判並/656	2,750 円	2021 年 9 月
	オーウェル『一九八四年』 —ディストピアを生き抜くために	川端康雄	2557-4	四六判上/256	2,420 円	2022 年 4 月
	空海『三教指帰』 —桓武天皇への必死の諫言	藤井淳	2561-1	四六判上/224	2,640 円	2022 年 4 月
	仕事から見た「2020 年」 —結局、働き方は変わらなかったのか?	玄田有史・萩原牧子 編	2806-3	四六判版フランス装/280	1,980 円	2022 年 3 月
	格差と闘え —政府の役割を再検討する	オリヴィエ・ブランシャール、 ダニ・ロドリック 編 ほか	2805-6	四六判上/400	3,520 円	2022 年 3 月